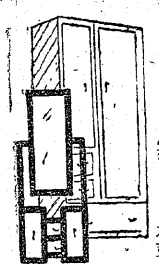

1956年最新型
洋服タンス
豊富陳列
婚礼家具一式
家具のデパート
あるが
本店 平市銀座街
支店 平市4丁目
電223

衣料品
鈴屋
平市大町
電1788

三和新報
THE SANWASHIMPO
第806号 昭和29年6月17日第三郵便物便認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 購読料1カ月 80円
12月20日（木曜日）
発行者 三和新報社
平市田町
電話1058

損料同様な日掛
ですぐ乗れる
光 自転車 代理店
エビスヤ自転車店
TEL 1483

平市会 国鉄との協定書議決

萩原、上坂、志賀氏ら食下る

十二月平定例市会初日のきのうは午後から三十一年度平市歳入歳出追加更正予算ほか十五議案および跨線橋の協定書に対する質問 一般質問 討論が行われ萩原、志賀（伝）議員が協定書の八項「旧城坂踏切の交さ方式を立体交さに変更することを最短期間内に計画するものとす」の最短期間とは法的解釈によれば諸橋市長の在任期間の二年かあるいは訴訟になつた場合は四、五年と解されるがこの期間内に三千万円を要するものと思われる立体橋を建設することは市民にとつて大変重大なことだ と協定書に雛色をしめせば伊藤助役金吉特別委員長、強口議員などがつぎつぎ立つて〝最短期間とはできるだけ早くという意味でありしかも計画するということであつて実施するという内容はなにもない〟と反ぱくの声に上坂議員は〝もつとうまい解決方法があつたのではないか〟と七項目にわたる質問と意見をのべ〝保留にして新らしい解決方をとるべきだ〟と提案したが採決の結果協定書を原案通り議決して終止符をうつた。つづいて赤井嶽柴癈護摩修に対しても志賀（伝）議員が〝市当局のとつた態度は憲法違反行為だ〟とつめよるなどさよなら市会らしい波瀾をよんだが全議案および三十年度決算などを各部常任委員会に付託

午後六時閉会した。なお協定書採決のさい挙手（賛成）しなかつたのは上坂、志賀（伝）萩原、水竹四家の五議員。

「最短」めぐり論戦

主な意見および質疑応答次の通り

▽強口議員＝最近跨線橋協定書の八項のうち〝最短〟とは二年か三年にきまつている。これをのめば二、三年のうちに三千万円もかかる立体橋をつくらねばならぬと世間をまよわす文書を流している者がいるがとんでもない話だ。最短とはなるべく早くという意味であり、しかも実施でなく計画とうたつているではないか。立体橋の建築費は国庫三分の二、県と平が三分の一を負担するのだ。

▽萩原議員＝たんなるこちらだけの解釈では危険きわまりない法律家は現市長の延期（二年）が四、五年といつているこの重大な「最短期間」に覚書を交換する意志があるか。

▽伊藤助役＝当局が国鉄にこの「最短」という字句をできるだけ早くと解釈してよいかと文書で尋ねたところ、そのとおりと回答してきたのでこの場合「最短」とは時間のこう束を持つていない。

▽水竹議員＝（奮然として助役をさし）この「最短」はみんな疑いをもつていたのに助役はなぜそれを早く出さない。

▽萩原議員＝それは覚書と解釈してよいかどうか議長にお伺いする

▽大泉議長＝覚書と解されて結構です。

▽志賀（伝）議員＝大塚弁護士と社会党で出した文書を市民をまよわすイカものだというが三千万円を平市が出さねばならないとはいつてない。三千万円くらいかかるといつているのだ。

▽上坂議員＝（反対理由を六項あげた後）この協定書が市にプラスになるかどうか公聴会を開き もう一度どうしたら一番市民のためになるかということを真剣に考えるべきだ。それまでこの協定書を保留せよ。

助役 便乗だ 志賀 いや違う

志賀（伝）議員＝観光協会に三十万円助成するというがこれはキ井で実際は赤井嶽柴癈護摩に対する助成金ではないか 市長はこれをどう考えるのか

▽諸橋市長＝私は事務上のことはあまりタツチしていないので助役から答弁させる

▽志賀（伝）議員＝市長がわからないとはそんなバカなことがあるか（顔面紅潮）

▽伊藤助役＝三十万円は観光協会に出したもので赤井嶽に助成したのではない

▽志賀（伝）議員＝ウソをいうな総務委員会ではつきり柴癈護摩に助成したいといつているではないか

▽伊藤助役＝それは意味が違う

▽志賀（伝）議員＝特定の宗教団体に役所の自動車を貸したりいろいろの便宜を与えているがこれは自治法違反だ

▽伊藤助役＝車を貸したことはない、ただ同じ方向に行く人を乗せたことは二、三回ある、あくまで便乗させた程度でわざわざ車をだしてやつたことはない

磯野氏市長選出馬

組合長辞任を声明

常磐炭鉱労組磯野組合長は十八日の中央委員会の席上、組合長引退の声明を発表、常磐市長選に出馬することを明かにした。声明によると六坑機電 機電係補手として職場復帰することを明かにし、一組合員として職場組合運動を通じて新しい社会の前哨戦となるべき政治斗争推進の先頭になつて斗う旨をのべ、出馬にあたつては常磐労組、地区労傘下組合員社会党などの協力を要望したものである。

磯野組合長の辞任の時期は明らかではないが一月中旬ころとみられ、後任は現四山副組合長の呼び声が高い。

なお磯野組合長は昭和二十一年十一月湯本支部茂員分会長を振出しに十年四月の組合常任として常磐労組の発展に寄与してきた。現在は県労働金庫理事、県労働委員、県議会推せん県産業教育審議会委員。

磐城市さよなら市会 野崎 駒忠事件で質問

磐城市会本会議開く

磐城市さよなら市会の本会議は午前十時二十分から開き、全日自労磐城分会からの陳情のあつた生活擁護のための賃金一律五十円値あげを読みあげて佐藤文教厚生副委員長の常任委員会の経過についての報告を皮切りに各種常任委員長から常任委員会の審議経過を報告これに対して質問が行われて午前の会議を終り、午後一時再開、一般質問に入り、第一陣に橋本佐多寿議員が「吏員の綱紀粛正」と「鹿島診療所について」の質問があつたほか次の質問が行われた。

▽磐城市の大字名ならびに字名および町名改廃変更について＝斉藤誠吾議員▽小名、江名上水道の一本化に関する件、機構改革に関する件＝及川正校議員▽駒忠事件に対する助役の答弁について＝野崎眞行議員▽税収入の情況について＝鈴木勝夫議員▽糞尿溜池改善について＝小林重三議員▽教育予算について＝佐藤貞吾議員▽市有財産処理について＝遠藤勝馬議員▽滞納整理（担税能力の培養）上市民の事業資金に関し商工中金支所設置について、赤字財政の克服上、一万トン埠頭完成による利用機関 醸造工場（誘致）に資金参加する意志ありやいなや＝高木武士議員▽新農村建設事業対策について市当局の態度如何＝安藤力議員。

村〝医者を更てつせよ〟 渡辺診療所で一もめ

文教厚生委員会報告をめぐつて渡辺診療所の赤字財政について活発な質問戦が行われ、安藤（力）議員が立つて「若い事務員では駄目だから年輩の事務員にするべきだ」と発言したことから木村、小野（務）議員から「事務員に責任を転かすことはおかしい、当然医者をとう迭するべきだ」さらに小野議員は「医者がちようとした病気、外傷でもとでは駄目だからドコンコに行つて診てもらつてくれという、また集金人も集金先でケンカすると聞いているが、これは事務員も反省するべきだ」また江尻議員から「運営委員会の構成をみても渡辺地区の委員の数が足りないのが最大のガンだ。渡辺地区の委員をもつとふやすことである」と質問して三代市長から答弁があつた。

漁夫ハネらる

きのうの午後三時十五分ころ平市豊間字兎渡路地内を自転車で通行中の同町漁夫有田広松さん(四七)は磐城市江名町カツオ、マグロ漁協の小型四輪車＝運転手木田和栄さん(三四)＝と正面衝突、顔と手に十日間の裂傷を負つた。

キ道手ふり落され死亡

十九日午後一時四十分ころ常磐炭鉱磐崎坑ズリ捨場でスキツプ操作中の坑外軌道工手小野勝男さん(三九)はあやまつてふり落されひきずられ内臓破裂、腰部骨折で病院にかつぎこまれたが間もなく死亡した。

人の往来

▽勿来市役所厚生課書記小西定頼氏は国保事業状況報告研究会のため二十日出県二十二日帰市。

▽常磐市役所助役佐伯政夫氏は常磐炭鉱磐城鉱業所長越智英勇氏の母堂急逝のため二十日上京二十三日帰庁する。

▽常磐市長矢吹荘司は県市長会に出席のため二十三日出県二十五日帰庁する。

天気予報

【明日】北西の風晴時時曇り。
【海上】風波が高い。

毎度ありがとう存じます
たのしいクリスマス・お正月
ももうすぐでございます
スマートなデザインと良心的な内容で御好評を戴いております 松月堂のクリスマス デコレーションケーキを今年もどうぞお願い致します
1号100円から
9号1000円迄
各種御注文に応じて御調製致します
★御予約を戴きますと松月堂のサービスカーが配達申上げます
★クリスマス料理のお献立が出来ました★七面鳥料理 ビール又はケーキつき★御予約承中
松月の喫茶 電1188
平餅本舗 松月堂 平市銀座街 電206 2206

出前 洋食 古市 電気
平市2丁目

忘年会、新年会は
ぶたのとんかつ太宝
かつライスの部
ライス 一三〇円
ライス 一八〇円
ライス 二三〇円
かつ丼の部
鶴かつ丼 一五〇円
亀かつ丼 二〇〇円
梅 松
平銀座 常陽銀行前
電話 九六八番

ハツピーミシン 綴本通り
ふくずけミシン
トヨタ編機
河合オルガン
小山商會
電一五七六

祝長倉小講堂落成

長倉小講堂は近代建築の粋を集めた間口9間奥行20間総建坪187、5坪の鉄骨ラスモルタル造の体育館兼講堂で県下稀にみるモデル建築である
長倉小学校 校長 佐藤豊
PTA会長 土井利明

クリスマスには
年に一度の
七面鳥料理
を是非!!
十二月24.25.26日の三日間
お一人前 二五〇円
先着五十名様にクリスマスプレゼントデコレーションケーキを差上げます
予約お申込み下さい
一羽料理も承ります
食事のデパート
ホニ屋
中央通り電886・1700

忘年会 新年会
大広間完備
きょう議案採決
きようは午前中各部常任委員会を開いて付託議案を検討、午後一時から本会議を開き各常任委員長の報告のあとこれに対する質問を行い採決、今年最会の幕を閉じた。
割烹 味郷
平市三田小路
電話七三六番

平駅に裏口新設
平、國鐵協定書全貌

きのうの平市会で議決された平市と国鉄の協定書はつぎのとおり。

▽平駅構内平安橋新設とこれに伴う旧城坂踏切廃止並びに平駅裏口新設について日本国有鉄道水戸鉄道管理局長川又久夫を甲とし、平市長諸橋久太郎を乙として次の通り協定する。

①既設の平安橋は市の請願による人道橋とし、これを利用して平駅裏口を新設する②前項の裏口は平安橋と磐越東線跨線橋を結ぶ連絡橋及び改集札上家（附帯設備を含む）を新設の上改集札のみを行うものとし竣功後の裏口設備は甲の所有とする③前項の裏口新設に要する費用は甲、乙折半負担し裏口新設に関する工事その費用の予納等については別途協定する④第一項により裏口新設のため利用される平安橋は連絡橋の接合点より北側の部分とし、その延長六三、八九米（橋台橋脚を含む）の建設費七〇〇五、六九四円を夫々折半負担する⑤乙は平安橋建設のため甲が既に負担した八一五万円と前項により甲の負担する金額三、五〇二、八四七円との差額金四、六四七、一五三円を甲に還付する⑥乙は前項により甲に支払う還付金を昭和卅一年度から昭和卅四年度までに、おおよそ毎年度平均した額を甲に支払うものとする⑦乙は平安橋を市道として認定し、その管理については甲と別途協定する⑧乙は旧城坂踏切交さ方式を立体交さに変更することを最短期間内に計画するものとする⑨甲が負担した平安橋の部分は乙の所有とする⑩甲はこの協定が成立したときは乙の委託による平安橋建設その他の予納金を精算の上事務的処理を完了するものとし、残額は第五項の乙から甲に還付する金額の一部に充当するものとする⑪この協定は協定締結の日から一年以内に第三項の乙の負担金の予納がないときは効力を失うものとする。

以上の協定の証として本書二通を作成し、各一通を保有するものとする。

▽平駅裏口新設に伴う連絡橋及び改集札上家（附帯設備を含む）新設について日本国有鉄道水戸鉄道管理局長川又久夫を甲とし平市長諸橋久太郎を乙として次の通り協定する。

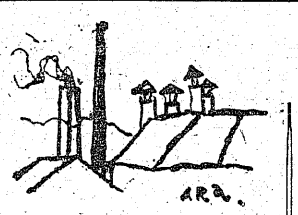
①平駅裏口新設に伴う連絡橋及び改集札上家（附帯設備を含む）工事（以下単に「工事」という）の位置及び設計は別紙図面とおりとする②工事は甲が施行する③工事に要する費用は概算総額金一三〇万円とし甲、乙折半負担とし、工事竣功後精算する④乙の負担金は別途甲の支払請求書により指定のとおり金額予納するものとする⑤設計変更又は物価、労銀等の変動により工事費が増額された場合は第三項に準じ折半負担とし、工事竣功後精算するものとする。

以上協定の証として本書二通を作成し各一通を保有するものとする

▽平駅構内平安橋の管理について日本国有鉄道水戸鉄道管理局長川又久夫を甲とし、平市長諸橋久太郎を乙として次のとおり協定する

①平安橋の取替　改築維持管理に要する費用は乙が負担するものとする②平安橋に必要な甲の用地約二〇〇平方米は乙に無償で使用させるものとする③乙は平安橋の修繕改良等の工事施行又は各種施設物を平安橋に設置しようとする場合予め甲と協議するものとする④甲は甲の事業上平安橋に電線路等の施設物添架又は設置しようとするときは乙に協議するものとし、乙は料金等は徴収しないものとする⑤甲は列車運転保安上危険と認めた場合は、平安橋の交通止め又は交通の制限について乙に指示できるものとする⑥甲は甲の事業上の必要により平安橋を移転変更できるものとし、その細目については協議するものとする。

以上協定の証として本書二通を作成し各々一通を保有するものとする



湯本温泉物語⑩

上総掘鑿さくが行われたのは明治三十五年三月のことである。その井戸から噴湯した量は毎分五、六斗くらいもあつたというがそれがきつかけとなつて井戸を掘るものが激増し年末ころまでに百六十余カ所になり三十七年末には二百十余カ所にのぼつたというが乱掘の結果湧出量が減却したのはいうまでもない。湯本村にとつては全く死活の問題だつたので大さわぎとなり温泉保全組合が組織されたワケだがそれは三十八年九月のことだつた。そして四十年五月に県令第二十四号によつて温泉地区取締規則が発布され乱掘が禁止されたこの四十年に大火があつたことは前述したが三函地内は全焼したといい湯本村についての多くの記録がほとんど焼失したのではないかというのも当然だろう。それより前保全組合ができる明治三十八年五月内郷村町田坑に出水があつたというがその時の温泉の一分間の湧出量はわずかに二石くらいにすぎなかつたとかで当時の役場吏員が測量した結果をみると三十八年十一月から三十九年九月ころまでの湧出量は全く少く四十年一月ごろは本宮口から湧出しなかつた源泉が二十七コもありそのためポンプをつかつていたところが八コほどあつたという。明治四十二年中村元技師の調査によると自然湧出の源泉が三十八コでポンプで揚湯していたところは十六コを数えたとのことである。

23~26日ころ風雪
測候所の週間予報

小名浜測候所は十九日からの週間予報を次のように発表したが浜通りは二十三日ころと二十六日ころは風雪気味になるだろうと御託宣をしている。

「十九日から二十六日まで西高東低の気圧配置気温は平年並かやや低目に経過しましょう。気圧の谷は廿一日ころと二十五日から二十六日にかけて通り、その後も概ね天気はくずれやすく浜通り中通りでは雨か雪が降るかもしれません、また気圧の谷が通つたあとは二十二、二十三日ころおよび二十六日ころは北西の季節風が強まり中通りや山ぞえ会津地方では風雪が強まるかもしれません。そのほかの日は大体季節風型で浜通り、中通りは良い天気、中通りや山ぞえはくもり時々雪の天気でしょう。海上は北西の季節風がたかまる日が多く、とくに二十一、二十二日および二十五、二十六日ころはしける見込み。

今晩のラジオ

▼NHK第一

六・〇〇＝連続劇「一番星はおらのだ」
六・二五＝七つの誓い
七・三〇＝即興劇場
八・〇〇＝浪花演芸会
八・三〇＝連続放送劇「忘却の花びら」
九・一五＝連続浪花節
九・三〇＝話の泉
一〇・一五＝時の動き
一〇・四五＝邦楽名曲選

▼ラジオ福島

六・〇五＝トニーの童話
六・一五＝イブニングコンサート
六・二五＝ドクロ銭
六・四〇＝藤馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝漫談デイスクジョツキ
七・三〇＝歌のトランプ
八・〇〇＝私はボヘミアン
八・三〇＝サロンパスの浪曲
九・〇〇＝平凡アワー
九・三〇＝婿兵衛アワー
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画 18日まで

平市

★聚楽館（23日まで）ピラミツト地獄と高潮（七、〇〇）
★世界館 真珠誕生 運チヤン物語 静と義経（六、四八）
★帝 館 素晴らしき招待 二十四の瞳（六、二五）
★ひかり座（24日まで）タニケイノ新兵さん ナポレオン（六、〇五）
★東 映（22日まで）怪談千鳥ケ淵 謎の幽霊船（七、二〇）
★民 劇 デンスケ宣伝狂 浮気旅行 桂春団治（六、三〇）

内郷市

★綾映劇（22日まで）東京チヤキチヤキ娘 金語楼の運転手 最後の戦斗機（六、二〇）
★第二イワキ（22日まで）日蝕の夏 現代の欲望 腕の花嫁衣裳（六、二〇）

常磐市

★湯本座（25日まで）トロイのヘレン 殉愛 天上大風（六、三〇）

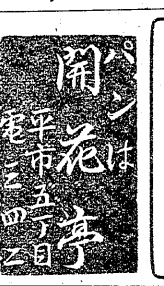
磐城市

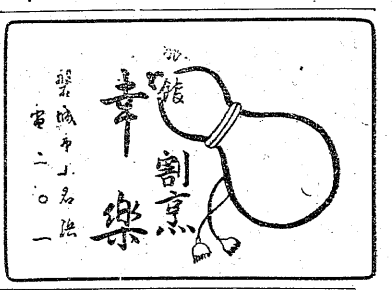
★金星座（22日まで）われは海の子 波止場の王者 風船（六、三〇）
★銀星座（25日まで）愛情物語 黒い天幕 首狩族（六、三〇）

勿来市

★菊多館（22日まで）沿は花の如く 鶴八鶴次郎（六、一〇）
★植田館（22日まで）青い怒涛 女四人と共に（六、〇〇）

ダニイ・ケイの新兵さん
サミエール・ゴールドウエイン製作
総天然色
同時上映
年末寄仕100円 新しい寝房完備
18日ヨリ ひかり座





看護婦・家政婦の御用命は
電話二〇七番へ
看護婦、家政婦募集
平市南町

久利壽員主プレゼント
クリスマス
21日⇨25日（5日間）

プレゼント方法
ABC商品の内金参百円以上御買上の方にプレゼント袋を進呈申上げます
尚袋の中にお楽しみ「幸運賞」及びクリスマスデコレーションケーキ「景気賞」の大当りが入つて居ります

A 愛兒に贈る赤ちやん用品
B 赤ちやんの栄養劑 リリーフツド
C 貴女の素肌の健康美に マーガレツト化粧品
D 御婦人の皮膚を美しく保つ ニツサンレバン錠・液

あこう藥局 平市ギンザ TEL44

爆發的大人気 ジャズと歌謡えの大売出し 延長戦!!
皆様待望の日米二大ドラム合戦!! 歌謡曲の最高峰平初出演!!

JASSと歌謡曲
ドラム日本一
ジョージ川口とビツクフオア
アメリカ新鋭ドラマー
カウ・マカウ（売出し延長に付追加）
ジヤズシンガー
フランク永井 一行38名来演

32年の年頭に放つ平指定商大豪華版!!

告!!
このたびのジヤズと歌謡への招待は十八日を予定しておりましたが予想外の好績とお客様各位の要望により売出し期間を一カ月延期し招待日を一月二十五、二十六の両日に変更致しましたのでここに謹んでお知らせ致します。

賣出し期間 1月5日まで
◇御招待方法◇
☆平指定商会員店にて現金・チケツト御買上げ100円毎に補助券1枚進呈
☆補助券15枚にて招待券と交換
御招待日 1月25日（金）26日（土）
12月18日招待券は1月25日に入場願います
平指定商連盟會 事務所 平市三町目 TEL1606